

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立神代高等学校 定時制課程		教育課程の徴	きめ細かな指導、「学びの時間」(総合的な学習の時間)、学校行事等も重視								
		学び、鍛え、輝け 生徒一人一人がたくましく生きてゆく力を身につける学校		基 進路指導	実績	四年制大	5.6%	短期大	0%	専門学校	22.2%	就職	44.4%
基本情報	所在地	〒182-0003 調布市若葉町一丁目46番1号		電話番号	03-3300-8261		本 主な部活動	卓球・ダンス・軽音楽・書道					
	アクセス	(1) 京王線仙川駅下車 徒歩7分 (2) 小田急線成城学園駅より調布駅南口・狛江駅北口行きバス神代高校下車 (3) 中央線三鷹駅・吉祥寺駅より仙川行きバス仙川下車 徒歩7分		学 校 評 価	学校満足度88.7%、授業満足度72.4%、保護者満足度100%								
	学 科	普通科		入 学 選 抜	募 集 員	男女計30名							
	在 籍 数	56人(男子32人、女24人)		そ の 他 の 特 徴	平成28年度から学力検査(国数英)と面接により実施。学力検査:調査書=7:3								
	そ の 他	生徒会が自主的に活動	校 服	指定なし	報 主 な 学 校 行 事	学年交流会、球技大会、遠足、修学旅行、文化祭(隔年)、漢字検定							
				ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.jindai-h.metro.tokyo.jp								

目指す学校 生徒一人一人の「輝き」を磨く学校として以下の点に留意し、生徒・保護者・職場・地域から信頼される開かれた学校
 (1) 生徒の充実した学校生活を実現するため生徒の能力・個性に合わせたきめ細かな教育を行い、社会の一員として自己実現できる力を育成する。
 (2) 自律的生活習慣を確立し、規律の中で自主的・自律的に行動できる力を学ぼうとする姿勢を育成する。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目 標 ①	自律的生活習慣の確立と生徒の主体的活動の支援 ア 学校行事出席率の向上 イ 部活動・学校行事などの自主的活動への支援 ウ 部活動加入促進 エ 定通生活体験発表会や芸術祭(書道)への参加を促す。	ア	授業出席率は80%→84%と向上し、学校行事は昨年度と同様の75%を維持した。 イ 生徒会による学年交流会が定着し、部活動も卓球・軽音楽部・かるた部が定期的に活動した。 ウ 部活動加入率は、31%→49%へと大きく向上した。 エ 今年度は特筆すべき成果はなかった。
目 標 ②	学ぶ姿勢・意欲の向上と授業改革 ア 社会人としての基礎・基本を定着させる。 イ 授業開始・終了時刻を厳守し、授業規律を徹底する。 ウ 教員相互の授業参観、教科研修、校外研修、「生徒による授業評価」の校内研修等を活用し、授業改革・改善を進める。 エ 漢検等の資格検定を推奨し、学習意欲を喚起する。	ア	毎日遅刻せずに登校することを繰り返し指導したことにより、1日あたりの学級遅刻人数が3.0名→1.7名へと大きく改善された。 イ 教員の丁寧な指導により、授業規律が保たれていると感じている生徒は82%に達した。 ウ 校内の相互授業参観のほか、予備校主催の外部研修に2名、中部学校経営支援センター主催の授業参観プログラムに延べ4名が参加し、授業改善につとめた。 エ 漢字検定を校内で実施し、3級合格者を4名出すことができた。
目 標 ③	進路指導の充実 ア 1・2年次を学校への定着と自律的生活習慣確立の時期、3・4年次を社会へ巣立つための進路指導の時期と位置付け、進路指導の充実を図る。 イ 外部機関との連携や生徒との個別面談をきめ細かく実施し、進路意識の向上を図る。生徒一人一人の進路実現を目指す。	ア	毎日登校することを促す指導とカウンセリングマインドを基調とする取り組みで、1・2年生は長期欠席者がなくなり、3・4年生は進路に向けた意識喚起が醸成された。 イ ハローワークのジョブサポーターと連携するとともに、3年生では職業レディネステストを、4年生では三者面談を実施した結果、進路決定率が72%→92%へと大きく向上した。

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	学校行事出席率(%)			70	70	72	75	75	75	75	78	78
目標②	生徒の授業満足度(%)	75	76	77	68	50	72	74	78	74	76	76
目標③	進路決定者の割合(%)	67	54	93	36	70	72	75	92	75	78	78

